

久しく服すれば身を軽くし年を延べる
— 古来から知られる不老長寿・滋養強壮の要薬

オタネニンジン

Ginseng



オタネニンジン Ginseng

概 要	中国最古の本草書「神農本草経」に、“五臓を補し、精神を安んじ、魂魄を定め、驚悸を止め、邪気を除き、目を明らかにし、心を開き、智を益す。久しく服すれば身を軽くし、年（寿命）を延べる”と記され、不老長寿、滋養強壮の要薬として、用いられていたことが分かります。そして現在でも、滋養強壮の代表的生薬という地位は揺るぎないものとなっています。 日本薬局方では、そのまま、または軽く湯通ししたものを人参（白参）、蒸したものを紅参として区別しています。この蒸すなどの加工処理を“修治”と言い、その目的は特定の効能を増強する、安全性を高める、保存性を良くする、飲みやすくするなどのためと言われています。蒸した場合は、そのままや軽く湯通ししたものに比べて、補気（エネルギー不足を補う、機能が低下したものを改善する）作用が強くなるので、寒気や冷え、疲労感の強いものに適用すると良いと言われています。
基 原	オタネニンジン <i>Panax ginseng</i> （ウコギ科）
使用部位	主に根が用いられています。
食薬区分	オタネニンジン果実、根、根茎、葉は「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質（原材料）リスト」に掲載
主な成分	ginsenoside類サポニン、panaxynolなどのアセチレン化合物、多糖など
臨床研究	疲労・倦怠感、運動能力、精神疲労、ED、更年期障害、冷え・血流改善、かぜ・インフルエンザ予防、認知症の改善など古来からの薬能に関して、数多く検証されています。またコホート研究では長寿に関する報告もあります。これ以外にも、二日酔い、糖尿病、ドライアイ、非アルコール性脂肪肝などに関して報告されています。
安全性	AHPA（米国ハーブ製品協会）による分類 クラス2d：高血圧には禁忌 また過量かつ長期摂取では、健康被害も報告されています。 適切に使用すれば安全と考えられますが、高血圧の方は使用しないでください。

製品ラインナップ（食品原料）

製品名	コウジン抽出液R
一般名称	オタネニンジン抽出物
最終製品での推奨原料表示名	例) オタネニンジン抽出物、エタノールなど
成分または組成	本品は、オタネニンジン <i>Panax ginseng</i> (Araliaceae) の根を蒸したものを含水エタノールで抽出して製した抽出液
形 状	抽出液
分 類	食品原料
1日最大摂取量	2 g
包装単位	2kg、10kg

※本資料は、一般消費者の方に対する情報提供を目的としていません。また特定の商品の効果効能をうたうものではありません。

各種製品に関するお問い合わせは…

天然物を科学し、創意工夫する。
 松浦薬業株式会社

〒466-0054
 愛知県名古屋市中区上町24番21号
 E-mail : info@matsuura-gp.co.jp

松浦薬業 原料情報 検索

TEL (052) 883-5151